

主要生活道路の拡幅整備が進んでいます



この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都幅尺 2,500 分の 1 地形図を利用して作成したものです。
(承認番号) 6 都市基支第 124 号、令和 6 年 9 月 3 日 (承認番号) MMT 利許第 06-122 号、令和 6 年 9 月 4 日

地区内の防災性向上に向けて、葛飾区は、平成27年度から密集住宅市街地整備促進事業を導入し、災害時に安全な避難や円滑な消防活動が行えるように主要生活道路の拡幅整備を行っています。

また、地区計画による規制・誘導を図るとともに、東京都の不燃化特区制度を活用して、都と区が連携し、木造住宅の建替え、老朽建築物の除却の支援により、不燃化の街づくりを進めています。

権利者の方々のご協力のおかげで両側ともに拡幅が進み、道路の幅員が 6 m となっているところが令和 3 年度以降増えております。引き続き、道路拡幅用地の取得や権利者の方々への生活再建の支援を行っていきます。

《主要生活道路 5 号線 事業の進捗率》

	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度 (1 月末時点)
進捗率 (%)	16.1	37.3	55.3	60.3

建替支援のご案内（不燃化特区）

葛飾区内の不燃化特区(堀切二丁目周辺及び四丁目地区(上図 ---))を対象とした令和 7 年度までの助成制度です。

支援 1 老朽建築物の取壊し費用を助成

助成対象

木造・軽量鉄骨造建築物で、
①昭和 56 年 5 月 31 日以前の建築物、または、
②区が行った調査により危険であると認められた建築物

助成金額

取壊し工事の費用を最大 **200万円**助成します。

支援 2 木造住宅等の建替え費用を助成

助成対象

木造または軽量鉄骨造で耐用年数の 2 / 3 を経過している住宅を
準耐火建築物等 に建替える場合

助成金額

① 除却工事の費用 + ② 新築の設計・工事監理の費用
①と②合わせて最大 **200万円**助成します。
さらに令和 5 年度からは③建築工事の費用も一部助成します。

不燃化特区については、令和 7 年 1 月末に公表された東京都の「防災都市づくり推進計画の基本方針（案）」において制度期間の延伸が示されており、確定したものではありません。

建替支援のお問い合わせは葛飾区役所 都市整備部 都市計画課 密集地域整備第一～第三係 03-5654-8345 03-5654-8599 まで

支援 3 専門家を無料で派遣

建替えに伴う様々なお困りごとをお持ちの方に、弁護士や一級建築士などの専門家をご自宅等に無料で派遣いたします。



支援 4 固定資産税・都市計画税の減免

木造または軽量鉄骨造の住宅を準耐火等の住宅に建替えた場合

新築した住宅に対する固定資産税・都市計画税が
5 年間最大 **100%** 減免になります。

区から危険な老朽建築物と認定された住宅を取壊し更地にした場合

住宅を取壊した後の土地にかかる固定資産税・都市計画税が
最長 5 年間、最大 **80%** 減免になります。

堀切地区のまちづくり情報については、区 Web サイトでも公開中！

トップページ→まちづくり→地域街づくり→橋梁架け替えをきっかけとした街づくり→堀切地区の街づくり

～堀切地区のまちづくりに関しては、以下連絡先にお問い合わせください～

葛飾区 都市整備部 都市計画課 地域街づくり担当係

代表：0 3 - 3 6 9 5 - 1 1 1 1 (内線 3 4 0 8) 直通：0 3 - 5 6 5 4 - 8 3 3 2

「堀切地区の街づくり」
リンクQR→
ほりきりんの申請書も
こちらから→
葛飾区役所Webサイト



堀切地区

まちづくりニュース

第 45 号【令和 7 年 3 月】



堀切地区の皆さんに配布しています 【編集・発行】堀切地区まちづくり推進協議会 事務局

第32回堀切地区まちづくり推進協議会（全体会）開催

2 月 12 日(水)に開催された第 32 回堀切地区まちづくり推進協議会(全体会)では、まちづくり事業の進捗や堀切菖蒲園駅周辺のまちづくりの検討状況について報告があり、これからの堀切のまちづくりの方向性や取り組み方について、意見交換等を行いました。当日の主な内容をご紹介します。



全体会の様子

京成本線荒川橋梁架替の工事が順調に進んでいます

葛飾区側では、必要最低限の用地で電車を運行させながら線路変更を行うため、一度仮線へ線路を移動し、新線建設後に線路を再移動させる、段階的に線路を切り替える工程で行っていきます。

今年度は仮線設置の準備のため、線路脇に重機等の作業場となる仮構台の設置、盛土撤去へ向けて法面の崩壊を防ぐための法面防護管や仮土留杭の設置を行っています。

工事について、お気づきの点がありましたら下記までご連絡ください。

施工者代表連絡先 清水・京成・銭高 JV
TEL：03-6662-8011



法面防護管設置の様子



仮土留杭設置の様子

ほりきりんの利用申請方法が変わります

堀切地区まちづくり推進協議会のマスコットキャラクター「ほりきりん」の利用申請について、より手軽にお申込みいただけるよう、ウェブを活用した申請方法へと変更します。

申請書の管理の問題からペーパーレス化が課題となっていたため、今後は電子申請システム「LoGoフォーム」を活用することにより、ペーパーレス化の実現を目指します。

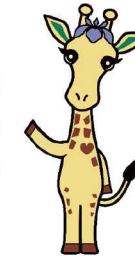
こちらの二次元コードからウェブ申請ができます！



ぜひご活用ください！

LoGoフォームとは

自治体が申請・申込みの作成・集計を一元管理できるインターネットツールです。URL や二次元コードの読み取りでスマートフォンから直接利用申請ができます。



ウェブ申請のイメージ

メールアドレス e-mail 必須

メールアドレス 必須 9 / 128

メールアドレス (韓国) 必須 9 / 128

職種など Job category etc. 必須 9 / 60000

「ほりきりん使用時の約束」 Promises when using Horikirin 項目ID: 43

ほりきりん使用時の約束 項目ID: 45

同意する場合は、「同意する」ボタンを押してください。 If you agree, please check "Agree". 必須

☐ 同意する agree

☐ 同意しない disagree

ポーズ Pose you want to use 項目ID: 39

使用するポーズにチェックしてください。 Please place a check mark in the pose to use.

☐ 座りポーズの「ほりきりん」 Sitting pose Horikirin 項目ID: 29

☐ 立ちポーズの「ほりきりん」 Standing pose Horikirin 項目ID: 36

項目ID: 30

駅周辺まちづくりのご紹介

堀切菖蒲園駅周辺地区街づくり勉強会開催の経緯

葛飾区では、堀切地区まちづくり推進協議会と協働しながら、堀切地区のまちづくりの推進に取り組んでいます。令和4年3月に協議会から提案された「堀切菖蒲園駅周辺まちづくり構想」の実現に向けて、今年度は堀切菖蒲園駅周辺地区に土地や建物などの権利をお持ちの方を対象に、今後のまちづくりの具体的な検討や意見交換を行い、「堀切菖蒲園駅周辺まちづくり方針(案)」のとりまとめに向けた街づくり勉強会を全2回開催しました。

今年度の実施内容



権利者の方々を対象に街づくり勉強会を開催しました

第1回街づくり勉強会の概要

令和6年9月28日(土) 堀切地区センター2階第1会議室にて開催

内容：① 駅周辺地区の現状と課題について
② 区で実施しているまちづくり事業の紹介
③ 地区まちづくりの先行事例の紹介
④ 駅周辺地区のまちづくりの方向性
⑤ 意見交換

駅周辺地区のまちづくりの説明

意見交換のまとめ

第2回街づくり勉強会の概要

令和6年12月7日(土) 堀切地区センター3階ホールにて開催

内容：① 第1回勉強会と第1回アンケート調査の振り返りについて
② まちづくり方針(案)について
③ まちの活性化を図るためのソフト事業(住民が主体となって取り組むこと)について

ワークショップの様子

ワークショップのまとめ

権利者の方々を対象にアンケートを実施しました

今後のまちづくりの方向性への意向調査や「まちづくり方針(案)」への意見収集のため、堀切菖蒲園駅周辺地区に土地や建物などの権利をお持ちの方を対象に、アンケート調査を全2回実施しました。

第1回アンケート調査の概要

調査時期：令和6年10月22日～11月6日 調査方法：郵送、WEB 回収数：124件(紙98件、WEB26件)(回収率29.8%)

まちづくりの課題(※)について	
第1位 緑や公園が少ない	46.0%
第2位 活気がない	43.5%
第3位 バス・タクシーが利用しづらい	33.9%

(※) 狭あい道路、建物の老朽化、木造住宅の密集を除く

安全・安心のまちづくりの視点で優先すべき取組	
第1位 車両、歩行空間の確保・改善	54.0%
第2位 建物の耐震化の推進	39.5%

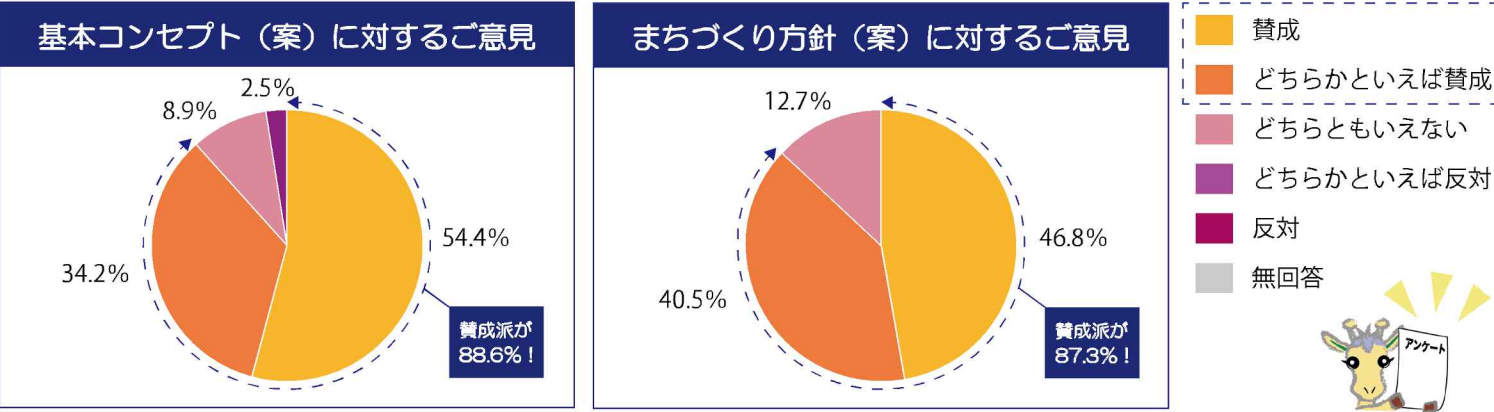


賑わいのあるまちづくりの視点で優先すべき取組	
第1位 ウォーカブルな(歩きやすい・歩きたくなる)環境整備	57.3%
第2位 買い物環境(商業)の充実	55.6%
第3位 人が集まる滞留空間の整備	37.1%

魅力のあるまちづくりの視点で優先すべき取組	
第1位 緑あふれる街並みづくり	47.6%
第2位 電線類の地中化	43.5%
第3位 犯罪のない地域づくり	36.3%
第4位 下町の歴史と文化を感じる街並みづくり	31.5%

第2回アンケート調査の概要

調査時期：令和6年12月26日～令和7年1月17日 調査方法：郵送、WEB 回収数：79件(紙70件、WEB9件)(回収率19.2%)



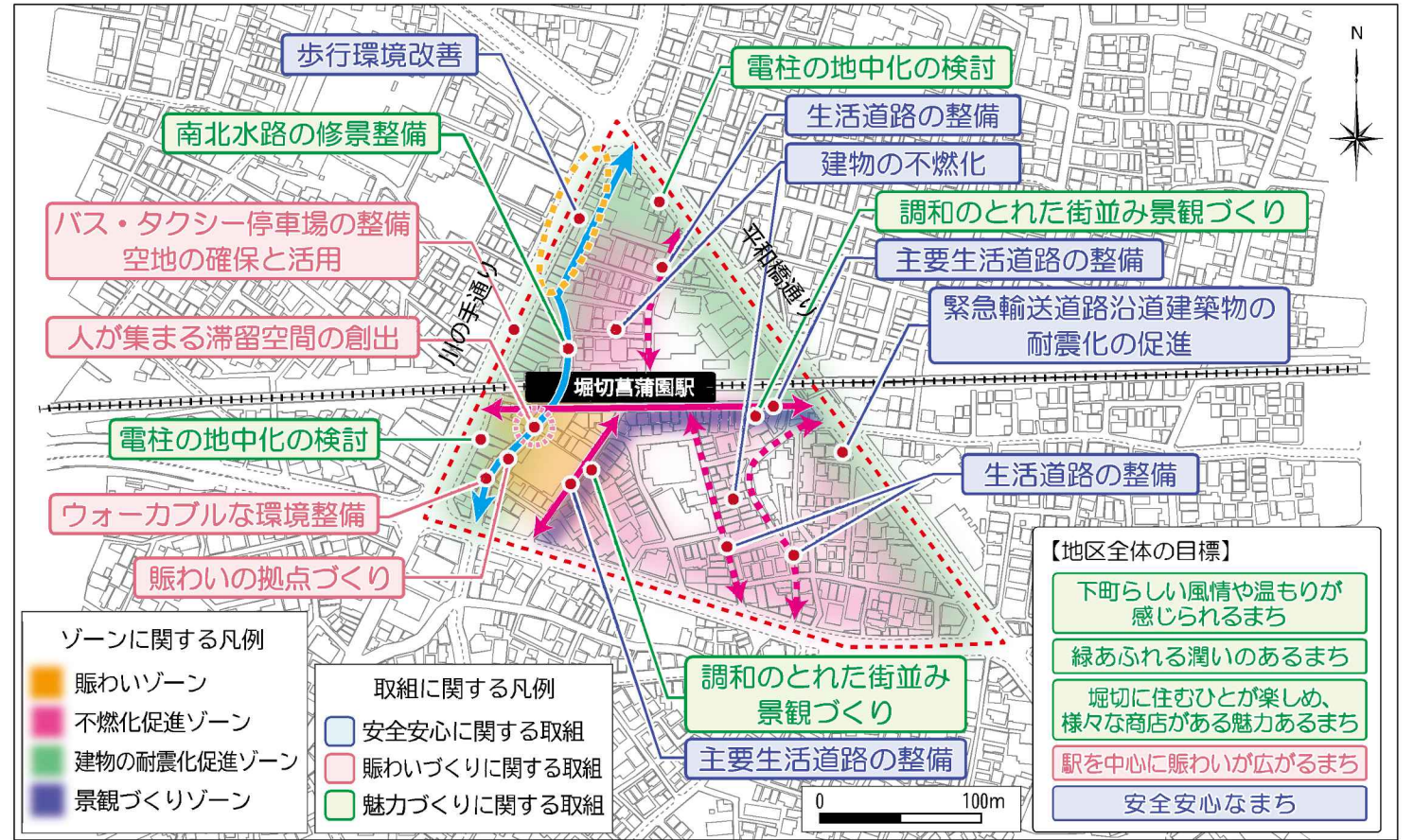
基本コンセプト(案)

アンケート調査結果、勉強会のご意見を踏まえて、堀切菖蒲園駅周辺地区では「安全安心なまちづくり」、「賑わいのあるまちづくり」、「魅力あるまちづくり」の3つのカテゴリーのもと今後のまちづくりの方向性を決定します。
これら3つのカテゴリーは、まちづくり方針(案)の基本コンセプト(案)である「下町風情と賑わいに満ちた安全安心なまちづくり」を達成するために必要と考えられる要素となっています。

<基本コンセプト(案)>
下町風情と賑わいに満ちた安全安心なまちづくり

まちづくり方針(案)

3つのカテゴリーを具体化し、各目標に沿った取組をゾーニング図上に表しています。



この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺2,500分の1の地形図を使用して作成したものである。(承認番号)6都市基交測第124号、令和6年9月3日 (承認番号)MMT利許第06-122号、令和6年9月4日